

令和5年1月31日

ご利用者様
ご家族様

特別養護老人ホーム久慈川荘
施設長 大高かほる

ショートステイのご利用について

この度の特養久慈川荘における新型コロナウイルス感染症発生に際しましては、長い間ショートステイの受け入れを中止いたしまして、大変ご迷惑をお掛けしました。

現在、新型コロナウイルス感染症第8波が収束しない中、流行の主流が、オミクロン株 BA.5 が進化した、より感染力の強い BF.7 や BQ.1.1（既存の免疫をすり抜けやすく、過去の抗体を回避する）に置き換わってきています。

そのような中で、1月27日に政府は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけを5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることが正式に決定しました。

しかし、新型コロナウイルス感染症は、高齢者にはまだ怖い病気です。

施設では、コロナ陽性のご利用者様が発生すると、入院は重症でなければできないため、多くのご利用者様は施設での療養となります。集団生活の中で、隔離をしながら24時間の介護を行います。隔離して感染対策を行っても、感染力が強い（発症の2日前から感染力がある）ので、感染リスクが高い状況の中で介護職員や看護職員が介護・看護を行うこととなります。

また、高齢者施設の職員は、感染しないように日頃から気をつけて生活を送っていますが、行動制限のない現状の社会で生活しているため、福祉施設の職員だけコロナに感染しないということは、非常に難しいことです。

施設の中でのコロナ禍の緊張感は、3年以上続いています。医療現場でもなく、一般社会と同じでもない高齢者施設での感染予防及び感染拡大防止対策、陽性者の介護・看護等は、大変困難なことです。

2月1日(水)からショートステイの受け入れを再開いたしますが、しばらくの間、新型コロナウイルス感染症の早期発見、感染拡大・集団発生防止対策の一つとして、ご利用は、裏面についてご承諾いただける場合に限らせていただきます。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ショートステイご利用にあたっての承諾事項

1. 施設内のコロナ発生状況をご理解いただき、感染のリスクがあることをご了解いただける場合
2. ご利用日当日に、新型コロナウイルス感染症抗原検査(体外診断用医薬品)を実施し、陰性であった場合
※抗原検査キットは、ご利用者様、ご家族様等がご用意してください。
 - ・施設送迎の場合は、送迎時にご自宅で検査を実施していただきます。
 - ・ご家族送迎の場合は、施設到着時に、車中で検査を実施していただきます。※薬局等で検査をした場合には、陰性証明書をご持参ください。
3. 新型コロナウイルス感染症は、発症までの潜伏期間があります。発症の2日前から他の人に感染させてしまう可能性があります。抗原検査キットは、無症状者には適しておらず、検査時に陰性であっても感染していないという確証はありません。そのため、ご利用中に発症する場合があります。ご利用中に発熱や風症状等新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが疑われる場合には、ご家族様に病院受診をしていただくか退所していただくこととなります。また、病院受診の結果、陽性の場合は、退所していただきます。